



災害への備え「災害時の予備知識」



災害は急に起こります。
落ち着いて行動できるように、より多くの防災の知識を知っておきましょう。

○ 避難所での感染症対策

災害時には、感染症の拡大リスクが高まります。特に避難所では、衛生状態を保つことが大切です。飛沫感染や空気感染により感染拡大のおそれがあるため、感染症に「自分がかからない」ように手洗いを、かかって「他人にうつさない」ための咳エチケットなどを行いましょう。

避難所でのルールを守ろう

消灯時間や食料の配給時間、居室スペースの定めなどさまざまな決まりごとを必ず守りましょう。



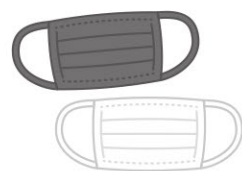
自分が使用するものを持参

自分が使うもの、食べるものは持参しましょう。物の共用は感染症のリスクを高めることにもなります。



マスク着用と咳エチケット

感染症の予防のため、マスクを着用し、咳エチケットを守りましょう。



こまめに体調チェック

体調の変化を継続的にチェックしましょう。変化があったら避難所の運営者に知らせましょう。

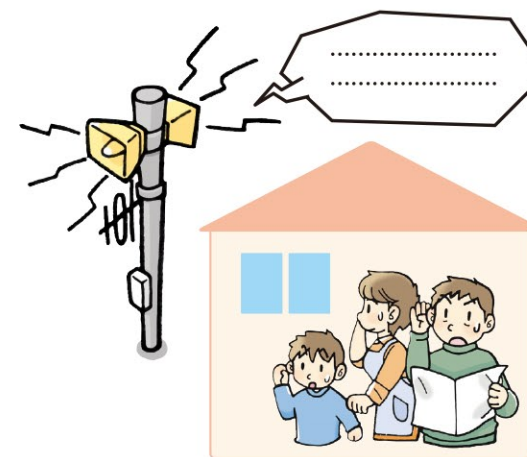


○ 災害時避難フローチャート



○ 防災無線が聞き取れないときは

市内59か所に防災無線子局を設置していますが、住宅の防音機能の向上や気象状況、周囲の交通状況により防災無線が聞き取りづらいことがあります。電話応答サービスや市のホームページ、SNSにて放送内容を確認することができます。



防災行政無線が鳴っていたが
内容が聞き取れない場合…

そんなときは、電話応答サービス

TEL 0123-40-7110

で放送内容を確認できます！

さきほどの
防災無線
放送内容は
？



※通話料は自己負担となります。
※電話応答サービスの回線が満杯となったときは、危機管理課へつながります。
※市ホームページやSNS、メール配信サービス等でも放送内容を確認することができます。

！ 防災ひとくちメモ ⑫

避難する際に便利なグッズの紹介！

お皿の上に敷いたり、スポンジ代わりになるラップフィルムや保温にも役立つ新聞紙は備えておくとも用途に使用可能です。また、ガラスから足を守り、上靴としても使用できるスポーツシューズは準備しておくとも便利です。



○ 在宅避難を考えよう

「とにかく災害が起きたら避難所へ！」そう考えていませんか？

避難とは「難」を「避」けることなので、避難する場所は様々あります。中でも、たくさんの人が集まる避難所では環境の変化によって体調を崩すおそれがあり、感染症のリスクも高まります。また、ペットを飼っている方はペットの健康被害も心配されます。

自宅に倒壊などの危険がない場合は在宅避難をおすすめします。日頃から、住まいの防災対策や、もしもの時に必要なものを確認し、備蓄しておきましょう。